

一般国道2号 小月バイパス

事業費1,650百万円

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

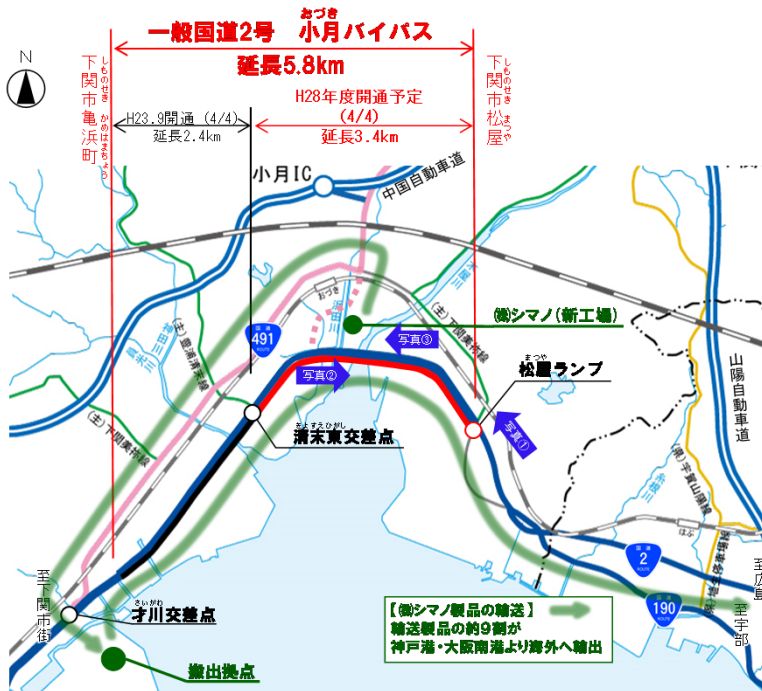
おつき 小月バイパスは、下関市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長5.8kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県下関市松屋～下関市亀浜町

3. 平成28年度 予定事業内容

平成28年度の4車線開通に向け、橋梁工事、舗装工事等を推進します。



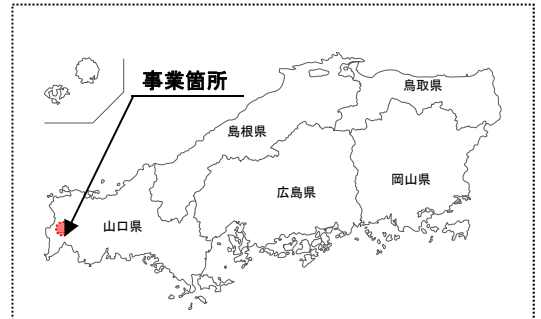
4. 期待される整備効果

■ 交通混雑の緩和

- ・清末東交差点以东の2車線区間は交通量が多く、渋滞が発生しています。
- ・並行する国道491号においても渋滞が発生しており、小月バイパスの4車線化により混雑緩和が期待されています。

■ 地域産業の活性化・効率化支援

- ・定時性向上により物流ネットワークの安定が確保され、地域産業活動の活性化・効率化を支援します。



【写真①】松屋ランプ施工状況 (橋を造っています)



【写真②】木屋川大橋第2高架橋施工状況 (橋を架けています)



【写真③】木屋川付近の交通状況

沿線事業所で大規模な設備投資

自転車部品のトップメーカーである(株)シマノは、世界的な需要増加に対応するため、周辺の道路整備が進む下関工場の増設を決定

- ・H28年12月稼働予定
- ・新規雇用250人予定
- ・投資額120億円

下関工場の製品は物流拠点を經由し、約9割が国道2号を利用して関西の港湾より海外へ輸出